

My Favorite Life Style



*We make your wish,  
is for a Suits Come True.*

テーラーならではの高い技術でジャケットやコートなどの仕立ても可能。もちろんスーツ同様に完全顧客主義だが、「すべてお任せ」という姿勢では断られることもある。ご注意を。



業界でも珍しいほどの「仮縫い」のこだわり。都心のホテルのフロントを思わせる品の良い店内。空間にゆたかりと配置されたこだわりの家具、雑誌類。壁に飾られているミンソウやアイロンはひと目見て年代物だと分かる。目白通り沿いの一角に静かに佇むテーラー・キタハラは、足掛け70年にわたって東京のビジネスマンの身だしなみを支えてきた「隠れた名店」だ。私たちがスーツを選ぶ際は自分なりの美意識を持って臨むのだが、その反面、ブランドやカラー、柄などに目を奪われがちであることも事実。肩や胸まわり、襟、袖、裾。感覚的に体型にフィットするものを選んだつもりでも、微妙な違和感を覚えた経験がある人も多いだろう。

スーツのフィット感やシルエット全体を引き締めるだけでなく、仕事に取り組み気分にも影響を与えるもの。そこで考えてみたいのが、オーダーメイドという選択だ。テーラー・キタハラの特徴は、すべてのオーダーメイドに仮縫いの工程が確保される点。事前に聴取した希望や好み、課題などを共有し、フィッティングを通して姿勢と着心地を「2人で」確かめながら細部を調整する工程なのだ。着る側作る側ともに完全に満足するまで、何と回数無制限で行うという。たとえオーダーでも仮縫いを省かないという徹底ぶりは、業界でも珍しい。

また、仕立て価格の計算も、徹底してフェアを貫くという。生地代を入れれば自動的に算出される計算式があるため、敷居の高さの原因のひとつにもなっているであろう不透明感とも無縁。商社勤務の経験がある若い3代目店主ならではの発想「言えるだろう」。

得意客はもちろんアップパー層が多いが、最近では30〜40代のビジネスマンの「オーダーメイドデビュー」も多数手がける。このご時世にあつて業績は常に右肩上がり、最近ではインターネットで評判を聞きつけて足を運ぶ人も増えたとか。遠くは北海道やアメリカにまで顧客がいるという、目白の小さなテーラー。

プライスは意外に高くないので覗いてみることをお勧めするが、その前に一度頭の中で「自分の理想のスーツを描いておきたい」。

# 米国からも顧客が訪れる 目白の小さな名テーラー

着る人が主体的に作ってこそ「オーダーメイド」スーツと言えるはず。徹底した顧客志向が光る、隠れた名店。



□ お問い合わせ先/テーラーキタハラ [本店]  
〒171-0052 東京都豊島区南長崎1-2-4

**TEL:03-3950-2901**

営業時間:月曜~土曜10:00~19:00  
日曜・祝日 10:30~19:00

定休日:木曜(臨時休業日は下記のWEBサイトをご参照ください)  
※当店は予約制ではありませんが、お越しの前にお電話をいただけますと幸いです。

テーラーキタハラ

検索